

GIGAMO 用セキュリティツール ユーザーズガイド

目次

ロジテックソフトウェア使用権許諾契約書	2
第 1 章 ユーティリティの概要	4
第 2 章 インストール	6
2 . 1 インストールについて	6
第 3 章 使用方法について	7
3 . 1 起動方法	7
3 . 2 セキュリティディスクの作成	8
3 . 3 ヘルプファイルの参照方法	10
お問い合わせについて	11

ご使用前に必ずお読みください。

ロジテックソフトウェア使用权許諾契約書

本契約は弊社とお客様との間で締結されるものです。添付ソフトウェアプログラムのインストールを開始する前に、本契約書をよくお読みください。

本契約に関して疑義がある場合、もしくは弊社にご連絡を取りたい場合は、以下にご連絡ください。

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原 8268 ロジテック株式会社 テクニカルサポート

1. 使用許諾

- (1) 弊社は、添付ソフトウェアプログラム（以下「本ソフトウェア」といいます）を、本ソフトウェアとともに提供されるハードウェア（本ソフトウェアがキットに添付される場合にはキットが組み合わされるハードウェア）において使用できる使用权をお客様に許諾します。
- (2) お客様は、本ソフトウェアを一時に一台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。ネットワークシステムの場合は、一時に一台の端末でのみ使用することができます。

2. 著作権

- (1) お客様は本ソフトウェアをその他の著作物と同様に取り扱っていただく必要があります。ただし、バックアップ目的にのみ本ソフトウェアを複製すること、またはオリジナルを保存用のみに保持して本ソフトウェアをハードディスクに組み込むことができます。
- (2) お客様は、本ソフトウェアとともに提供された取扱説明書等の印刷物を複製しないものとします。

3. 規制

- (1) お客様は、本ソフトウェアを貸与したり、リースに供することはできないものとします。ただし、お客様は本ソフトウェアとその関連資料の複製物を保有していないこと、および受領者が本契約の条件に合意していることを前提に、本ソフトウェアおよびその関連印刷物を第三者に譲渡することができます。その場合、お客様は本ソフトウェアとともに提供されたハードウェアを同時に当該第三者に譲渡するものとします。
- (2) お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイルもしくは逆アセンブルをしてはならないものとします。
- (3) お客様は、本ソフトウェアのコピーを分配したり、ネットワークシステム内の1台の端末から他へ電送してはならないものとします。
- (4) お客様は、本ソフトウェアを日本国外に持ち出し使用することをしてはならないものとします。

4. 保証

弊社は本ソフトウェアに関して以下の保証のみを行いません。なお、この保証は日本国内のみにて有効なものとします。

- (1) お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から1年以内に弊社が本ソフトウェアの誤りの修正を行なったときは、弊社はその修正内容をお客様に提供するものとします。ただし、弊社がその裁量により情報の提供を決定した場合に限ります。
- (2) 本ソフトウェアの記録媒体に、本ソフトウェアの使用に支障を来すような物理的欠陥があった場合には、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から30日以内にご連絡をいただければ、弊社は当該記録媒体を無償で交換（ただし、弊社が当該欠陥を弊社の責任によるものと認めた場合に限ります。）するものとします。これをもって記録媒体に関して弊社が行なう唯一の保証とします。

5. 免責

- (1) 弊社は本ソフトウェアを運用した結果に関してもいかなる保証も行いません。本ソフトウェアに関して発生する問題は、お客様の責任及び費用負担によって処理されるものとします。
- (2) 弊社は本ソフトウェアおよびその関連印刷物および本ソフトウェアとともに提供されたハードウェアに関して、商業的に有用であること、特定の目的に適合すること等に関し、明示的にも黙示的にも一切の保証をしないものとします。
- (3) いかなる場合であっても弊社は、お客様が本ソフトウェアを使用することにより生じる商業的利益の逸失、商業の支障その他のいかなる損害について、たとえかかる損害が生じる可能性があることにつき通知を受けていた場合であっても一切の責任を負わないものとします。

6. 解約

- (1) 本契約の有効期間は、本契約成立時から、本ソフトウェアの使用を停止するまでとします。
- (2) お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合は、または本ソフトウェアの著作権を侵害した時、弊社は本契約を解除し、お客様の本ソフトウェアのご使用を終了させることができます。

7. その他

- (1) 本契約に関する紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

第1章 ユーティリティの概要

GIGAMO 用セキュリティツールの概要

GIGAMO 用セキュリティツールは、2.3GB、1.3GB の MO メディア (GIGAMO メディア) に、「パスワード」を登録することができるソフトウェアです。パスワードを知らないと保存されたデータへのアクセスができませんので、第三者による不正アクセスを防止することができます。また、MO メディアの盗難や紛失などが発生した場合も、データの漏洩を防止することができます。

- ・パスワードの登録 / 認証 / 変更は、「GIGAMO 用セキュリティツール」を起動して行います。
- ・パスワードは、最大 28 文字までの半角英数字で構成され、設定したパスワードは GIGAMO メディアのデータ領域外に記録されます。
- ・パスワードを登録した GIGAMO メディアを使用する場合、セットしてそのままアクセスしようとする、メディアが未挿入の状態とダイアログが表示され、データへのアクセスはできません。「GIGAMO 用セキュリティツール」を起動してパスワード認証を行うことにより、アクセスが可能になります。メディアの脱着を行うと、再びパスワード認証が必要な状態に戻ります。

パスワードの登録は、GIGAMO メディア共通の機能を利用していますので、MO ドライブが異なる環境でも互換性を得ることができます。パスワードを登録した GIGAMO メディアは、MO ドライブのメーカーが異なる環境でも認証を行うことができますので、「SecureMO Light28」でパスワードを登録した GIGAMO メディアを「セキュリティツールパーソナル for GIGAMO」で認証してアクセスする、またはその逆を行うことが可能です。GIGAMO メディアを送ってデータの受け渡しを行う際にも、「GIGAMO 用セキュリティツール」を使用することができる環境であれば、パスワードを活用して第三者による不正アクセスを防止することができます。



ご注意

- ご注意
- ・一度、セキュリティディスクに設定した GIGAMO メディアは、通常の MO メディア(市販されている)の状態に戻すことはできません。(メディアをフォーマットしても通常メディアに戻すことはできません)
 - ・セキュリティディスクに設定した GIGAMO メディアは、セキュリティ機能付き MO ドライブ以外では使用できません。
 - ・セキュリティディスクに設定した GIGAMO メディアを物理フォーマットすることはできません。
 - ・パスワードを忘れた場合、セキュリティディスクに一切アクセスすることができなくなります。パスワードは、決して忘れないように管理してください。(パスワードを忘れた場合のメディアの復旧はできません。)
 - ・ツールにてパスワードを変更する場合は、MO メディアをセキュリティディスクに設定した時と同じ環境で変更作業を行ってください。設定した環境が異なると、パスワードが変更できない場合があります。

GIGAMO 用セキュリティツール対象製品

LMO-2300FU2,2300SU2,2300U2
 LMO-A1354FU2,A1354F,A1354S,A1354S/P,A1354S/PS
 LMO-D1354AK3,D1354SK
 LMO-D2300AK,D2300AK3,D2300SK
 LMO-F1354AK,F1354AK(B),F1354SK,
 F1354U2,F1354U2(S)
 LMO-F2360AK,F2360AK(B),F2360SK
 LMO-FA1354FU2,FA1354S,FA1354U2 , FA1365U2
 LMO-FA2360FU2,FA2360S,FA2360U2
 LMO-UA1354K(B)
 LMO-PBA1345U2
 LMO-PBS1345U2
 LMO-PB1340FU2

GIGAMO 用セキュリティツール対応 OS

Windows XP Home Edition/Professional
 Windows Me
 Windows 98 (Second Edition 含む)
 Windows 2000 Professional

第2章 インストール

2.1 インストールについて

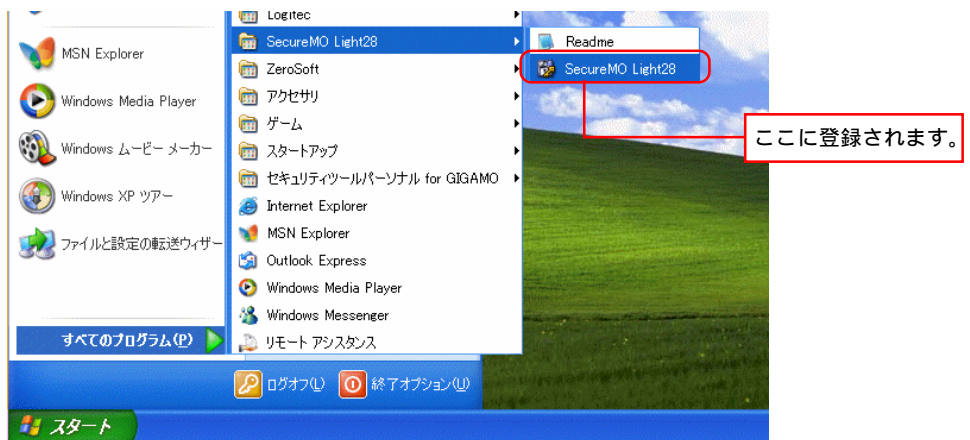
本章では「GIGAMO用セキュリティツール」のインストール手順を説明します。

Point Windows XP,2000 をご使用の場合は、インストールを行う際、管理者権限をもつユーザ(「コンピュータの管理者」や「Administrator」等)としてログオンしている必要があります。

「GIGAMO用セキュリティツール」のインストールは、スイスイスタートガイドが起動したら、「ソフトウェア」タブから「GIGAMO用セキュリティツール」ボタンをクリックしてください。「GIGAMO用セキュリティツール」のセットアップウィザードが起動します。後は、ウィザードの指示に従ってセットアップを行ってください。

セットアップが完了すると、GIGAMO用セキュリティツール「SecureMO Light28」は以下の場所に登録されます(すべて初期設定のままセットアップウィザードを完了した場合)。

「スタート」 - 「(すべての)プログラム」 - 「SecureMO Light28」 - 「SecureMO Light28」

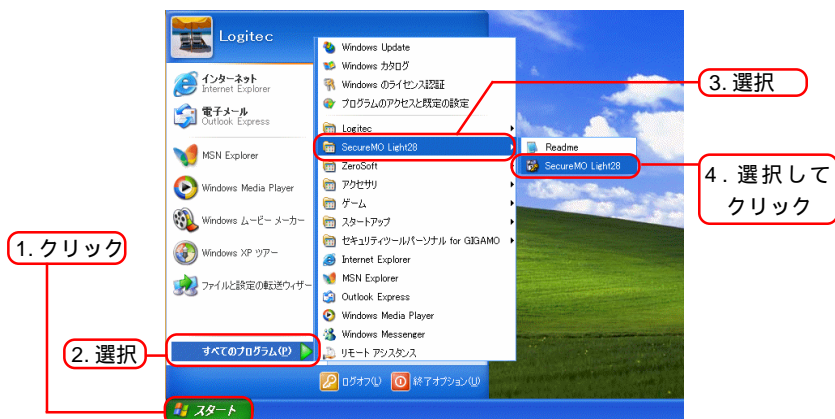


第3章 使用方法について

3.1 起動方法

GIGAMO用セキュリティツール「SecureMO Light28」の起動方法は以下のようになります。

「スタート」 - 「(すべての)プログラム」 - 「SecureMO Light28」 - 「SecureMO Light28」と選択してください。(全て初期状態の設定でインストールした場合)



3.2 セキュリティディスクの作成

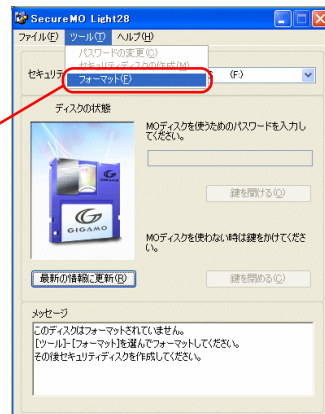
はじめにGIGAMOメディアをMOドライブにセットし、「SecureMO Light28」を起動します。ここでMOメディアの状態が表示されない場合は、「最新の情報に更新」ボタンをクリックしてください。

クリック



MOメディアがフォーマットされていない場合、ツールメニューより、「フォーマット」を選択してください。

選択



Windows 付属のフォーマッタが起動するので、画面の指示に従いフォーマットを行ってください。

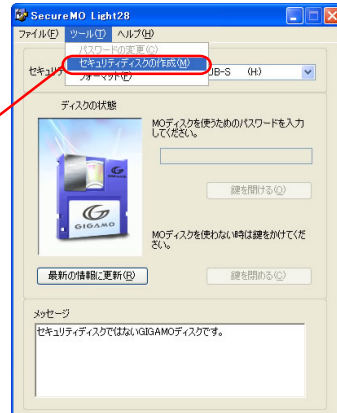


ご注意

NTFS でフォーマットされたディスクではセキュリティ機能が正しく動作しません。フォーマットは FAT32 または FAT で行ってください。

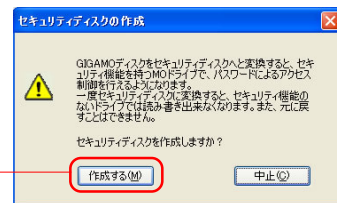
ツールメニューより、「セキュリティディスクの作成」を選択してください。

選択



確認のメッセージが表示されますので「作成する」ボタンをクリックしてください。

クリック

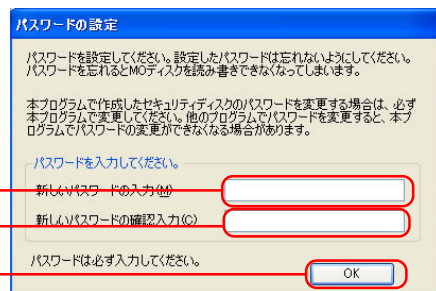


「パスワードの設定」画面が表示されます。「新しいパスワードの入力」欄にパスワードを半角英数字28文字以内で入力し、「新しいパスワードの確認入力」欄にもう一度パスワードを入力します。入力後「OK」ボタンを押してください。

1. パスワードを入力

2. もう一度パスワードを入力

3. 「OK」ボタンをクリック



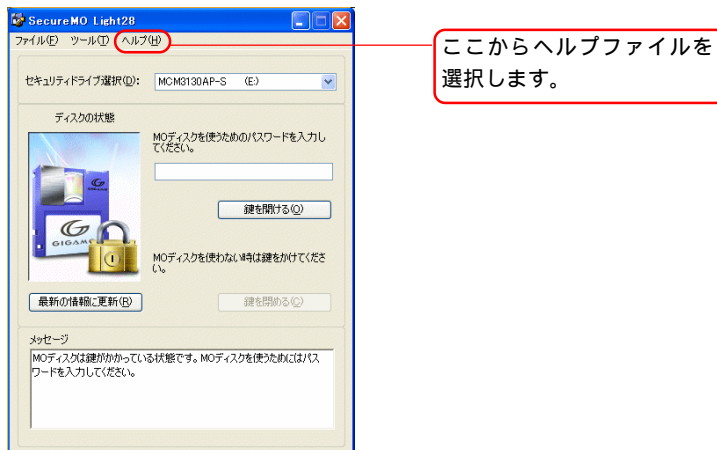
以上でセキュリティディスクの設定は終了です。

3.3 ヘルプファイルの参照方法

「GIGAMO用セキュリティツール」の内容の詳細、使用方法、アンインストールの方法については、「SecureMO Light28」のヘルプファイルをご参照ください。

ヘルプファイルの参照方法は以下のようになります。

SecureMO Light 28 を起動後、ツールバーより「ヘルプ」を選択して「SecureMO Light28 のヘルプ」を選択してください。



お問い合わせについて

本ソフトウェアに対する技術的な質問や、オンラインマニュアルに対するお問い合わせは弊社「テクニカルサポート」までお願いします。FAXにてお問い合わせの場合は、お客様のご連絡先を必ずご記入ください。

弊社テクニカルサポート連絡先（ナビダイヤル）

TEL. 0570-022-022

FAX. 0570-033-034

受付時間：

9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00

月曜日～金曜日（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX 共）、IP 電話（TEL、FAX 共）はご利用になれません。



GIGAMO 用セキュリティツール

ユーティリティガイド（オンラインマニュアル）

2005年 12月改定 MOSECURI VP08

製造元：ロジテック株式会社
